



にゅーすれたーふじやま・長泉



3月8日は世界女性デー

2019. 2

パナソニックエイジフリーショッブ

《なぜ、私たち「NPO 法人楽しいことやら座」はジョイセフを支援するのか》

ジョイセフは、女性のいのちと健康を守るために活動している日本生まれの国際協力 NGO です。

戦後の困窮した時代を乗り越えた日本は経済成長の時期を迎え、同時に家族計画の成功や母子保健の向上が世界から注目され始めていました。1968年、家族計画・母子保健分野の試験研究法人・技術協力機関として外務省・厚生省認可の財団法人家族計画国際協力財団(後の公益財団法人ジョイセフ)が設立されました。国連、国際機関、現地 NGO や地域住民と連携し、アジアやアフリカで、保健分野の人材養成、物資支援、プロジェクトを通して生活向上等の支援を行っています。

ジョイセフは世界 148 カ国に広がる途上国の妊産婦を守る活動を推進する**ホワイトリボン運動**の日本での発起団体。ワシントン D.C.に事務局を置くホワイトリボン・アライアンスに加盟し、ホワイトリボン・ジャパン事務局を務める。ホワイトリボン認知普及プロジェクトとして MODE for Charity (親善大使:富永愛)を 2010 年より開始しました。

私は数年前、富士市出身のジョイセフの小野美智代さんと出会い、国際ソロプチミスト富士の例会で卓話をしていただきました。世界では一日830人も女性が妊娠・出産で亡くなっていることを知り、私たち NPO 法人楽しいことやら座も何かしようと決意し、SDGsの勉強会も開催しました。昨年3月にはホワイトリボンランへ3人だけでエントリーしました。Tシャツが手元に届いたときはとにかく嬉しくて各自、FBやインスタに載せました。今年は早くから準備し、富士市でエントリーしようと準備を進めました。「エントリーはせめて50人程度集まれば何とかなるさ」と思って始めましたが、エントリー結果をみたら、なんと194名全国2位(今回の拠点開催地大阪1位)となりました。最初は少ない人数でトライしただけだったのに、人が人を呼ぶイベントってすごいですね。感動しています。私の幼なじみの経営者は「以前から社会貢献を何かしたかった」と言って奥様も賛同してくださって、高額な寄付をいただきました。昨年12月29日のことでした。感謝、感謝です。エントリーしなかった人も中央公園に集まってください。写真も撮ってインスタアップお願いします。

今回のホワイトリボンラン 2019 富士では

育児や家事に大忙しの産後ママのために。。。。

バギーラン

日頃の運動不足を解消したくてもできないママのために。。。。

なかなか自分の時間が取れず、ジム通いはもちろんウォーキングやランニングなども諦めてしまいがちですよね。そんな中、最近、産後のエクササイズの一つとして注目されているのが、『バギーラン』。アメリカやヨーロッパなどの先進国では健康志向のママやパパに大人気の定番エクササイズです。当日はインストラクターの指導も企画しています。ご家族で参加してみたらいかがでしょうか。 渡邊啓視



RED

世界女性デー

3月8日は世界女性デーです。1904年3月8日ニューヨークで、女性労働者が婦人参政権を要求してデモが起き、ドイツの社会主義者クララ・ツェトキンが、1910年にコペンハーゲンで行なわれた国際社会主義者会議で「女性の政治的自由と平等のためにたたかう」記念の日とするよう提唱したことから始まったとされます。国連は1975年(国際婦人年)の3月8日以来この日を「国際婦人デー」と定め、現在は国際連合事務総長が女性の十全かつ平等な社会参加の環境を整備するよう加盟国に対し呼びかける日となっている。